

市民の声 !!



知覧町南別府

中渡瀬 國治

南九州市議会へ 期待する心

平成19年12月1日、「自然豊かで 創造と活力に満ち くらしいのちが輝く」を基本理念にスタートした南九州市も2年目のお正月を迎えました。昨年、合併一周年を祝う記念式典が知覧文化会館で800人近い参加者のもと厳粛かつ盛大に挙行されました。

式典が進むにつれ、希望と歓喜の念に燃え上がる胸の思いに涙する私でした。

私は、議会傍聴が好きです。特にテーマに基づ

いて行くわけではないが、自分の選んだ議員との接点を深めたいからです。

議員にとって一般質問だけですがではないと思います。市民の代表として、執行部との真剣なやりとりなど吸い込まれていく自分に快感さえ感じることもあります。

逆にもっと勉強してからもよかったのではと思うこともあります。

初回の選挙では、各町から8人ずつの選出方法がとられたようですが、次回からは、選挙区を設けず24人の市議会議員が誕生します。

私たち市民の代表として、地方公共団体の議決機関として、市民の生活上と住みよいまちづくりを念頭に今以上に広義的な物の見方、考え方もって、基本理念でもあります創造と活力ある議会運営に期待いたします。



川辺町清水

佐野 宏幸

安心して子育て できる環境を

私たち家族が川辺町に住み始めて一年半が過ぎようとしています。自然が豊かなこの土地で子育てができたらと鹿児島市から移住して来ました。

私が住んでいる団地では、昨年5月に自治会を立ち上げました。自治会を立ち上げた事により、団地の名称も変わりました。まだ一年も経たない新しい自治会ですが、少しずつ地域の行事にも参加しています。自治会が立ち上がったきっかけは防犯灯の設置でした。住んでみて気付いたのです

が、団地内に灯りが一つもないのです。国道を入ってからの道路は夕方過ぎると真つ暗になります。団地内も、各家庭からの灯りしかありませんでした。子供たちが大きくなつてからは遅いと思ひ、防犯灯の設置を要望したのです。

団地が分譲された目的の一つに児童を増やそうという内容があると聞きました。川辺町は、病院や保育所、幼稚園などは充実していますが、小学生の児童を預ける児童館が不足しています。規模は小さくても、児童館があるとと思うと、親は安心して働くことができます。児童を増やすためにはそれなりの環境が必要です。

南九州市全体の問題として、安心して子育てができる環境づくりをぜひ考えていただきたいと思っています。

編集後記

本年も1カ月余りが過ぎましたが、市民の皆様にはますますご健勝のことと思います。

昨年12月には、合併一周年記念式典が盛大に開催され、新たに市の発展を願いました。

また、1月3日には、

“議会を傍聴してみませんか”

次の議会は**2月24日**開会予定

手続簡単!! 本館2階で住所・氏名などを書くだけ

▼広報編集委員会

委員長 森田 隆志
副委員長 峯苦 勝範
委員 竹迫 毅
菊永 忠行
田畑浩一郎
山下つきみ

今後、市民の皆様方に分りやすい議会だよりを届けるために委員一同努力してまいりたいと思います。

(田畑 浩一郎)

第1回南九州市成人式が挙行され、約800人の新成人が誕生しました。高齢化が進む本市ではありますが、半数近くの新成人が地元に残っているようで、今後、市の発展につながる期待を感じました。

全国的に、景気低迷など厳しい時期ではありますが、新成人とともに、不況を乗り越え輝かしい南九州市を目指してこの2年目を乗り越えていきたいと思ひます。